

# まつ風

川口保後援会会報

第3号

発行責任者  
中村伸太郎

## 市議会議員の役割を問うた一年でした

松阪市議会議員 川口保



皆様方には日頃より川口保後援会の活動にご支援、ご協力をお願いいたしましたが、ご協力いただきました議員活動も三年目に入りました。平成十九年の一年間の松阪市は、松阪西地区市街地再開発事業で大変混乱した年でした。

### 23時間の徹夜議会

駅西再開発事業を審議する三月議会では、前代未聞の二十三時間の連続議会が行われました。私は開発そのものについて

は賛成ですが、もつと市民に説明をし、市民の意見を取り入れ、また公共の場所である駅前、この議案には反対しませんでした。採決の結果、賛成十九、反対十三の僅差で可決されました。

### 駅前に70Mのマンション

市はその後チラシの配布や市民意見交換会などを開催しました。市民アンケートでは当初案に4%の賛成しかありませんでした。私の打ち合わせの十一月議会での否決さる。議員の住民投票案も七〇Mのマンション二十一階建て七〇画になりまし。等ができる計画の市行政つてこんなのでい問うた一年でした。

### 川口保の

### 一般質問

代表質問の三月議会を除き、六月議会、九月議会、十一月議会で一般質問をいたしました。その内容を報告します。

#### 六月議会

松阪駅西地区市街地再開発事業について

問 松阪市の建設工事の発注はすべて公正、公平、透明な一般競争入札で行われていない。この事業の発注はなぜ合が起きやすい指名競争入札でおこなわれるのか。

答 組合施行であり指名競争入札が規約にうたわれていない。補助金を出す行政の立場から公正、公平な事業執行を指導していきたい。

問 計画のホテルの客室が三六室で、駐車場の客室が少なく、市の福祉センターの駐車場がホテル客に使われるのではないのか。

答 福祉総合センターの駐車場は周辺の民間の駐車場を借り上げることで、探している。

#### 十一月議会

市民参加の行政運営について

問 市長が出向いての市民座談会の出席者が少ない、質問の事前通告性が影響しているのでは。また小学校区位で実施しては。

答 市長が全ての質問に即答できないため、事前通告制もとつていない。参加者も質問も少なく、なつてきた。項目を絞つて自由討論のようなかたちも考えたい。

問 小学校単位では市長の日程が厳しくなるが、いろいろなか角度から実現できるかどうか考えていきたい。

問 直接市民に接している市職員の声を市政に反映する提案制度の提案数が少ないのは。答 職員から積極的に提案できるとい。環境づくりを

平成十九年  
川口保議員日記

富山市に行政視察

五月三〇日、会派「ネクスト松阪」の四議員が、中心市街地活性化基本計画第一号の認定を受けた富山市に行政視察を行いました。

小阪五郎氏叙勲受章  
祝賀パーティーに参加

春の叙勲において、元市議会議員の小阪五郎さんが旭日章を受章され、受章を祝う祝賀会が七月二十八日フレスコホテルで行われました。約百名の地元の人たちとともに受章をお祝いしました。

四日市大学公開授業受講

八月一日から三日まで四日市大学で公開授業「地方議会論」があり受講しました。地方議会についての講義がありました。

国際野外パーティーに参加  
八月一九日、様々な国の人たちとふれあう国際交流野外パーティーが松阪森林公園であり、スタッフとして参加しました。



尹の中国の係ミチチさん、宗さんと

中高年齢者のパソコン教室開講

川口が講師を務める第三期「中高年齢者のためのパソコン教室」が九月二五日開講しました。五〇代から七〇代の皆さん約二〇名がパソコン相手に悪戦苦闘されています。

全国都市問題会議に参加

十月十一日、十二日にかけて静岡市で開催された全国都市問題会議に参加しました。

松阪ぞろぞろ歩き

過疎のむらを元気に!!

「みんなの店」

柚原町

今年七月、松阪市柚原町に自治会が運営する、食料品、日用雑貨を販売する「コミュニティうきざと・みんなの店」がオープンしました。

金融機関、販売所が撤退

今、社会問題となつてい地域格差や郵政民営化などにより、山間地域が取り残されつつある。宇気郷地区も郵便局が撤退し、最後の金融機関であつた農協も閉鎖された。このため地区の人たちはちよつとした日用品をかうのにも、また年金をおろすのにも町まで出なくてはならなくなつた。

自治会運営の店が開店

柚原自治会（大石了自治会長）では地区が一体となつて全国的にも珍しい自治会が運営する店を



柚原自治会が運営する「みんなの店」

立ちあげた。この店には食料品や日用雑貨ほか農業資材なども揃つている。また隣接する郵便局も自治会が運営する。七月一六日に市長等を迎えて開店セレモニーが盛大に行われた。皆様も大いに利用下さい。

三月末頃をめどに

## ホームページ開設!

念願のホームページが三月末をめどに開設できることになりました。資料の収集と、まとめに大変時間がかかりました。今回は第一弾で今後ますます充実していきたいと思えます。

内容は

### ◆ 松阪市の概要

### ◆ コンパクト松阪

(松阪市の一行紹介)

### ◆ 川口 保のプロフィール

### ◆ 保つちやん日記

### ◆ 川口議員の一般質問

### ◆ 私が選んだ松阪市

なんでも10選

- ・ 名勝・史跡・公園・祭り
- ・ 偉人・桜の名所・記念館

等

ホームページアドレスは

<http://www.tamotsu.info/>

それでもOK→ [tamotsu.info](http://tamotsu.info)

## 文教経済委員長に就任

八月の臨時議会で中出議長が選出された。また各役職が決まり、川口は新人議員としては大役の文教経済委員長に就任しました。

### その他の役職

川口はその他、次の議員、委員に就任しました。

松阪地区広域

衛生組合議会議員

松阪地区広域衛生組合

議会運営委員

松阪飯多農業共済

事務組合議会議員

中心市街地活性化対策

調査特別委員会委員

市議会だより

編集委員会委員

松阪市文化財保護

審議会委員

松阪市農業振興審議会委員

松阪市第二清掃工場

運営協議会委員 他

## 日中友好促進三重県議連

### 第二八次訪中国に参加

日中友好議員連盟の訪中団に参加しました。今年には県下七市から十一名の議員が参加しました。視察地は、上海から河南省の許昌市、鄭州市、そして中国の首都北京でした。

### 途方もない大国・中国

中国は人口が一三億人で日本の十倍、国土が日本の二六倍もの広大な国です。政治は社会主義、経済は市場主義という変則的な国のかたちが中国経済を押し上げてきました。特に今、北京オリンピックや上海万博を控えて、各地で建設ラッシュが続いています。

### 三重県の友好省の河南省へ

河南省は三重県と友好県省を結ぶ中国最大の人口約一億人を擁する省です。河南省の各市での交流会、北京市の中日友好協会での交流会では歓迎を受け、意義ある話し合いができました。

## 躍進中国に多くの課題も

今回の視察で躍進する中国の姿とともに課題の部分も見ることができました。中国の大気を覆う「霧」の問題、都市と農村の格差の問題、急増する自動車への対応など多くの課題を抱えています。

### 今後平和な付き合いを

中国から日本へは漢字、食べ物、医学、仏教などが伝来し、これからも平和な付き合いをしていきたいものです。今回の視察で得た知識や経験をこれから議員活動に生かしていきたい。



中日友好協会で（北京市）

連載③  
まつさか地名探訪

川に関する地名

松阪市内には櫛田川、阪内川、三渡川、中村川などが流れ、この川の近くには川の影響を受けた地名がたくさんみられる。今回は川に由来する地名の探訪です。

清水	久保	
	川合	大河内
東久保	川島	

川の合流点につく地名

川の合流点につく地名には、川合、落合、河内などがあり、大内山、大台町の川合は宮川と大内川、大河内町がこれに矢津川と合流する。

川の中州につく地名

川の中州につく地名として、武田信玄と上杉謙信の戦いがあった川中島が有名です。川中島は千曲川と犀川の中州です。松阪市内では松名瀬町の村が櫛田川の中州にあり、この名前がついたと思われ、中川原は地名から、井口中町のことが中州であったことが考えられます。

湧水地点につく地名

湧水地点につく地名として、清水町があり、近くに山がないことから、櫛田川の伏流水が湧水したと考えられます。また新屋庄町の清水も雲出川の影響を受けた湧水地点と思われま。



久保は荒廃地につく地名

久保は大洪水や地すべり跡

土地の荒廃した様子を表す地名です。もともとは窪地を示す「窪」という字であつたのが、「久保」の字を用いたもの、高窪の窪川のように元の高窪の窪の字を用いている所もあります。

松阪市内の久保

松阪市内で久保のつく町名は、久保、久保田、東久保があります。

この内、久保は金剛川、久保田は坂内川、また東久保は櫛田川の近くであるところから、これら河川の影響によるものと考えます。久保は小字名にも多くついでいて、松阪市内にも東ヶ久保、部田久保、久保出、小久保、大久保、上久保、向久保などがあり、久保だけの小字名もいたる所にあります。

その他の地名

川に関する地名で、河口が示す川尻(明和町)や川口(驚市)の矢川は勢いよく流れる川を表しています。

編集後記

まつ風第3号、昨年より少し遅れてましたが、発行することができました。会報に対して、また後援会活動へのご意見ご希望をお寄せ下さい。

編集部



川口保後援会事務所

松阪市西野町1867-1  
TEL 0598-58-2948  
FAX 0598-58-2948  
E-mail:kawaguch@ma.mctv.ne.jp  
http://www.tamotsu.info/